

イベント実施状況調査結果

1 調査目的

- (1) 職員の働き方改革と効果的な事務の遂行
- (2) イベントによる効果の検証
- (3) イベントによる財政負担の状況 など

2 報告結果と内容 (245 件)

	目的に対する効果	投資に対する効果	検証結果
A	達成できた	投資以上の効果があった	継続すべき
B	多いに効果があった	投資どおりの効果があった	見直しを行うべき (今のイベントのリメイク)
C	効果は少なかった	投資どおりの効果はなかった	見直しを行うべき (イベント以外の手法)
D	なかった	全く効果がなかった	やめるべき

判定がC Dのイベントに対しては市長ヒアリングを実施し、判定がA Bのイベントについて、市長ヒアリングに準じた改善指示を出した。

- (1) 市長ヒアリング 87件 (第1回「検証結果」C D 47件)
(第2回「目的・投資効果」C D 40件)
- (2) 改善指示(継続・改善等) 158件 (A B判定)

3 主要課題

イベント実施状況調査の結果、下記の点について課題がみられた。

- (1) イベント目的が達成されているか検証されていない又は検証不可能なイベントがある。
- (2) 実施目的に対する手段として適切でない内容のイベントが実施されているものがある。
- (3) 市主導のイベントが多く、市民等との協働や市民等が活躍するイベントの実施が少ない。

4 課題に対する対応

- (1) 全ての事務事業に対する点検・見直しを実施する。
所管部長のマネジメントによる内部点検・見直しを行う。
- (2) 点検・見直しを実施するための指針を作成する。
事務事業全体の見直しとして「事務事業見直し指針」として作成中。